

令和
4年度

びらとり協働の まちづくり事業補助金

町民税1%まちづくり事業補助金に代わる事業です。



～まちの将来について一緒に考えませんか？～

事業内容

平取町が現在直面する公共的課題（人口流出や空き家問題等）について、皆さんから課題と解決策を提示してもらい、町と協働で取り組むことにより相乗効果が得られる内容等について、その活動（検討）に必要な費用を助成。一定の効果が認められるものは、今後、事業化を検討します。

対象団体

5名以上で構成される組織で、活動拠点を町内に有し、かつ、町内において主要な活動を行っている住民団体、NPO法人、民間事業者、学生等で組織される団体です。

募集事業

※「町民提案型」と「青少年提案型」は自由テーマとなります。

イ 町民提案型	町民で組織される団体により、公共的課題の解決又は地域の活性化につながる協働事業を企画し提案するもの
ロ 行政提案型	町が、町民と協働で実施したい公共的課題又はテーマを示し、提案団体がそれに対する具体的な事業を企画し提案するもの
ハ 青少年提案型	生徒及び学生等の団体が自ら企画・実施するまちづくりに関する事業 ※18歳未満の者のみで構成する場合は、教員又は保護者を1名含むこと

対象経費

※詳細は、平取町HPに掲載の補助金交付要綱によりご確認ください。

事業の実施に直接必要となる経費で、外部講師や専門的技術を有する協力者への謝金、消耗品の購入、パンフレットやポスターの印刷代、広告・宣伝費用、会場借上料、諸材料費 など

申請方法

- ① 申請書類を役場まちづくり課地域戦略係（TEL2-2222）で入手する。
- ② 申請書類（データ）を平取町オフィシャルサイトからダウンロードする。

申請期間

4月25日(月)から5月27日(金)まで

事業期間

令和4年度内の完了

補助金の金額

いずれも補助対象経費の10/10で以下の区分毎に限度額を設けます。

町民提案型 30万円

行政提案型 40万円

青少年提案型 10万円

提出・問合せ先

役場まちづくり課地域戦略係（TEL 2-2222）

☆ 行政提案型のテーマ ☆



女性人口の町外流出を防ぐための施策について

協働による空き家活用策の検討について

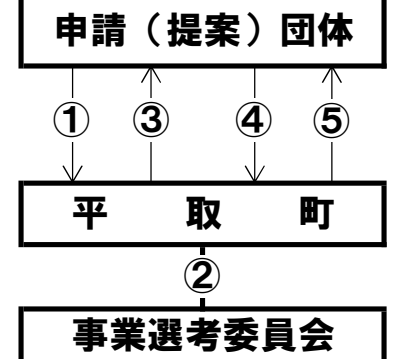


平取町公式キャラクター
ピラッキー



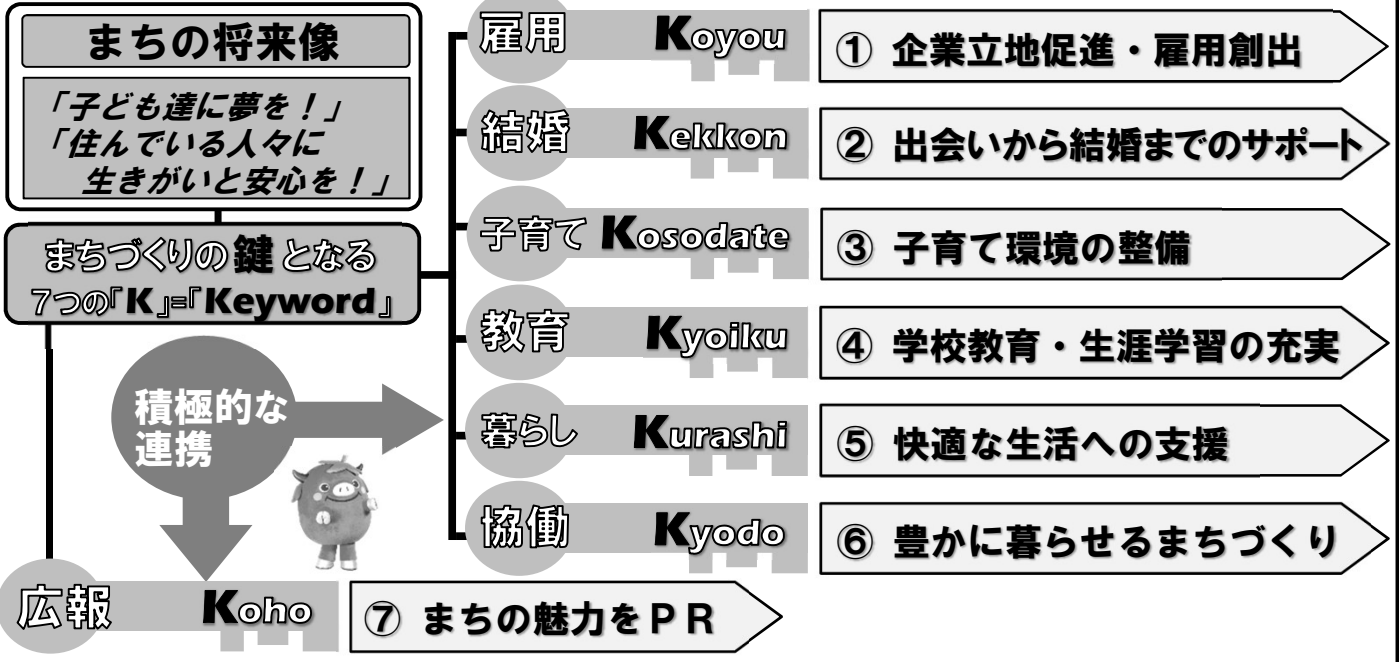
町が抱える課題の解決方法を一緒に考えてほしいピラ！

補助金に係る事務の流れ



- ① 企画提案書等の提出
- ② 選考委員会による審査・決定
- ③ 選考結果の通知
- ④ 補助金交付申請書等提出
- ⑤ 補助金交付決定通知
- ⑥ 事業着手(概算払申請等)

平取町のまちづくりの鍵となる7つの「K」=「Keyword」



書類審査における審査項目・評価基準

審査項目	評価（採点）基準
町民提案型・行政提案型 公益性	(1) 次の項目のいずれかに該当しているか。 ・住民自治の向上、町民の福祉・健康増進が図られるもの ・町民の安全で安心な生活に寄与するもの ・町民の教育、文化、スポーツの振興に寄与するもの ・地域の経済、産業の振興、雇用の促進に寄与するもの ・町の施策として推進する事業と整合性がとれているもの
協働性	(2) 提案団体と町が協働で実施し解決を目指す事業である。 (3) 協働の必要性が明確になっている。 (4) 提案団体と町の役割分担が明確で適切である。 (5) 協働で実施することで相乗効果が期待できる。
必要性	(6) 町民が関心を持ち、町民の共感を得られる事業である。
適格性	(7) 団体の財政状況が健全で、公益を実現するための組織体制を持っている。 (8) 提案事業の内容が団体の活動理念と整合性がとれている。
実現可能性	(9) 団体の能力・規模と事業が合っている。 (10) 実現可能な方法及び予算で事業計画が立案されている。
持続性・発展性	(11) 事業の継続化が見込まれる又は期待される。

審査項目	評価（採点）基準
青少年提案型 公益性	(1) 次の項目のいずれかに該当しているか。 ・住民自治の向上、町民の福祉・健康増進が図られるもの ・町民の安全で安心な生活に寄与するもの ・町民の教育、文化、スポーツの振興に寄与するもの ・地域の経済、産業の振興、雇用の促進に寄与するもの ・町の施策として推進する事業と整合性がとれているもの
協働の要素	(2) 町と協働で実施する必要性がある。 (3) 若者が主体的に取り組む内容である。 (4) 行政、町民、他団体などとの連携が生まれる仕組みになっている。
ニーズの把握	(5) 提案内容が若者自らの課題意識によるものである。 (6) 提案内容が地域や社会のニーズをとらえている。
アイデア・先進性	(7) 若者の視点・アイデアを生かした独創性や先進性のある内容である。
事業効果	(8) 目的に対する効果が期待できる内容である。
実現可能性	(9) 実現可能な方法及び予算で事業計画が立案されている。
持続性・発展性	(10) 事業の継続化が見込まれる又は期待される。